

Support 21

Vol.58 2015.12

Newsletter

個人発表&座談会にご来場ください

難民など外国にルーツをもつ若者たちが語る「わたしたちの選択」



昨年の報告会の様子

日 時 2015年12月19日(土) 13:30 ~ 17:00
第一部:個人発表 第二部:座談会

会 場 東洋熱工業株式会社 3F 大会議室
(東京メトロ京橋駅 徒歩1分)

入場料 無料(定員80名・要申込み)

助 成 独立行政法人福祉医療機構

※詳細はチラシをご覧ください。

皆さまの温かいご支援により、2015年も難民など、日本に暮らす外国出身者への支援活動を継続することができました。2016年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

活動へのご参加・ご協力をお待ちしております

○● ボランティア 募集中 ●○

～日本語などの学習支援や、平日の封入作業など～



支援生もお手伝いに！

毎週土曜日の「学習支援室」でのボランティア(日本語やPC、学校の勉強の手助け)や、ニュースレターの封入・発送作業(年3回・2時間弱)など、様々な活動があります。

○● マンスリーサポーター 募集中 ●○

～月々 500円から始められます～

日本人や留学生と比べ、難民などの「外国にルーツをもつ」学生は少なく、目立たない存在です。

しかし支援を希望する人は、74名(2013年)、87名(2014年)、そして**101名(2015年)**と増えており、来年も多くの学生を支援できない可能性があります。

外国につながる若者への教育に、あなたのお力を貸していただけませんか。

支援者の声

皆さんからのご恩を、今度は後輩に返していきたい

ソム・モノラックさん(カンボジア出身)
マンスリーサポーター



今から35年前、ポル・ポト派の迫害を逃れるために、家族11人で来日しました。

自分たちは兄弟姉妹が多く、支援がなければとても立ちゆきませんでした。皆さんのお蔭で日本語もできるようになり、妹は大学にも行けました。ようやくご恩返しできるようになりましたので、ぜひ今困っている人たちの、特に教育支援に活用してもらいたいです。

第49回 さぼうと21夏期研修会 『外国にルーツをもつ学生の「働き方」発見セミナー』を開催しました！

外国につながりをもつ若者を対象とした“「働き方」発見セミナー”が開催され、総勢65名が参加しました。キャリアを築きあげてきた社会人と、これから未来を拓いていく若者とが本音で語り合いました。
(本セミナーの様子は、12月19日の『個人発表&座談会「わたしたちの選択」』にて、報告される予定です。)

●セミナー開催の背景には…

当会が支援を続ける外国にルーツをもつ学生の多くは、様々な困難な状況下で生まれ育った若者です。彼らの家庭やコミュニティではロールモデルとなるような「はたらく人」との出会いは限られ、その将来にはわずかな選択肢しか見えていないという課題がありました。そこで「はたらく」ことについてもっと深く、広く考えてもらうきっかけを提供したいという思いから、今年は夏期研修会と同時開催で本セミナーを企画しました。

●当日は…

外国出身者を支援している団体を通して若い世代の在住外国人に広く呼びかけ、当会で支援している学生（高校生、専門学校生、大学生等）も加わりセミナーが行われました。

「はたらく」ことについて話してくださる講師には、金融・証券、IT、福祉・子ども、商社、不動産、観光、NPO/NGO、通訳・翻訳、国際協力、美容分野で活き活きと働く日本人と、外国につながりをもつ社会人 計14名を迎えました。携わっている業務についてお話いただき、また就職を控える学生や求職中の若者には丁寧なアドバイスをしていただきました。

同じ会社の中で着実にキャリアを積んできた先輩、自分のやりたいことを実現するために違う分野へ転職をしたり、起業した先輩、様々な分野で活躍する社会人からお話を聞く学生の顔つきは真剣そのもの。それぞれのブースでは熱心にメモを取り、たくさんの質問を投げかける学生の様子が見られました。



「国際協力」分野、JICA 職員と



「美容」分野、メイクアップ・セラピストの方と

「またこういう機会を作って欲しい」「色々な業種の先輩に話を聞いてみたい」等、次の機会を待望する声が多数寄せられています。このようなセミナーは、当会において初めての試みでしたが、多様性を自然に受け入れるダブルルーツの若者たちが、将来の職業選択の視野を広げる機会をまた設けたいと思います。

参加者の声

外国人が日本で仕事をするのは難しいと思ってたけど…



親とかまわりの人は、みんなレストランとか工場
でアルバイトしている人だけだから、会社で働い
ている大人から話を聞けて、こんな世界もあるん
だなと思った。

(Mさん/ブラジル/専門学校生)



大人になってからのことをたくさん話してくれて、あ
りがとうございました。外国人が日本の仕事をす
るのは難しいと思っていたのですが、意外とたくさ
ん仕事があって驚きました。

(Vさん/ベトナム/高校生)

講師の声

彼らの存在こそ、日本が多様性を受け入れる原動力



ためになった、という声が嬉しかったです。
少しでも学生のキャリア形成に役立てたら嬉しい
です。非常に有意義な時間でした。今後も自分
にできることがあれば積極的に参画させていた
できます。

(ITブース講師)



日本語も流暢で、日本人と変わらないということ
を実感しました。
彼らの存在が、日本が多様性(人種・国籍・ジェン
ダーなど)を受け入れる原動力として、社会に大き
なインパクトを与えてくれるといいなと思いました。

(NGO/NPOブース講師)

開催にあたり、講師をお引き受けいただきました皆さまに、心より御礼申し上げます。また、準備段階からも、多くの方にお力添えを賜りました。誠にありがとうございました。

◆◆ 講師としてご協力くださった皆さま ◆◆

麻生 洋 さん(社会福祉士事務所ソーシャルワークス)
阿部 実菜美 さん(日本アイ・ビー・エム・サービス株式会社)
上原 雅登 さん(有限会社上原 空間〇不動産)
尾崎 憲子 さん(メイクアップセラピスト)
木下 聡 さん(AAR Japan [認定NPO法人難民を助ける会])
郷農 彬子 さん(株式会社バイリンガル・グループ)
瀬川 淳 さん(日本アイ・ビー・エム株式会社)
中嶋 紀子 さん(三菱商事株式会社)
古屋 亮輔 さん(独立行政法人国際協力機構, JICA)
レイモンド・ウォング さん(ウェルズ・ファーゴ証券株式会社)
渡部 裕 さん(東武トップツアーズ株式会社)
さぼりと21支援生OB/OG 3名

◆◆ 会の運営にご協力くださった皆さま ◆◆

就職支援アドバイザー 渡邊 記明 さん
多文化共生・共に生きる会
東京しごとセンター ヤングコーナー
東京ボランティア・市民活動センター
AAR Japan [認定NPO法人難民を助ける会]
(五十音順・敬称略)

グローバルフェスタに参加!

今年も、国内最大規模の国際協力のお祭り「グローバルフェスタ」に参加してきました。様々な国際協力関係の機関や団体が集まって、自分たちの活動を紹介する場として毎年開催されています。

さぼうと21では、学習支援室に集う学習者とボランティア講師が中心となつての参加です。「ミャンマーの民族衣装、“ロンジー”の試着はいかがですか?美白効果のあるおしろい、“タナカ”もお試しいただけます!」大人から小さな子どもまで、たくさんの方がロンジーを着て、タナカの試し塗りを楽しんでくださいました。また、ミャンマーの伝統麺料理“モヒンガー”は今年も大好評で、お昼すぎには完売するほど!

「来年はこうしたら、もっと良くなるよね!」2016年のグローバルフェスタに向けて、計画作りで盛り上がる学習支援室です。



Newsletters

Support21 Social Welfare Foundation

Vol.58 2015.12

社会福祉法人 さぼうと21

理事長 吹浦 忠正

社会福祉法人さぼうと21は...

日本国内で生活するうえで困難をきたしている難民やその家族、在日外国人および元外国籍の人々の相談に乗り、また自立支援活動を行う社会福祉法人です。認定NPO法人難民を助ける会(AAR JAPAN)を母体に、その国内事業を受け継ぎ、厚生省(当時)認可の社会福祉法人として1992年に設立されました。

「困った時はお互い様」をモットーに、日本国内で政治・宗教に中立な立場で活動しています。学業継続のための経済支援を中心に、生活困窮者に対する幅広い生活支援を実施しております。

私たちの活動を応援してくださる方を求めています!

■会 員：法人会費 50,000円
：個人会費 5,000円

■ご寄付：随時受付

会費・ご寄付とも税法上の優遇措置が受けられます

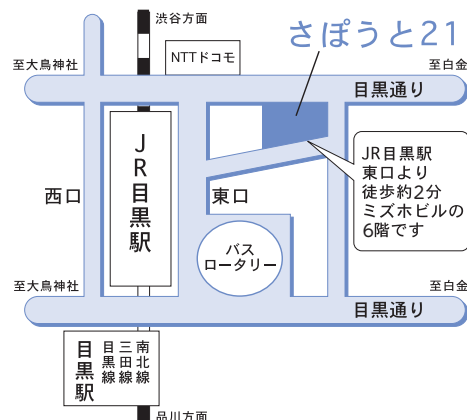
◆会費・寄付のご送金口座◆

ゆうちょ銀行	振替口座：00180-7-25470 加入者名：社会福祉法人 さぼうと21 ※通信欄に会費または寄付とご明記ください
三井住友銀行	目黒支店(普) 851872 名義：社会福祉法人 さぼうとにじゅういち
みずほ銀行	目黒支店(普) 1180279 名義：社会福祉法人 さぼうとにじゅういち ※銀行振込み後は事務局までご一報ください

お問い合わせ

社会福祉法人 さぼうと21

住所： 〒141-0021 東京都品川区上大崎2-12-2ミズホビル6階	
TEL： 03-5449-1331	FAX： 03-5449-1332
E-mail： info@support21.or.jp	URL： http://www.support21.or.jp



2016年度生活支援生を募集いたします

日本に定住し、学業の継続が経済的に困難なインドシナ難民・条約難民、日系定住者(中南米など)・中国帰国者の子弟等の外国出身者に、返済不要の「生活支援金」を支給します。

生活支援プログラム

日本の高校、専門学校、大学に在籍中/4月に入学予定の方

募集人数：年間約40名

募集期間：2015年11月9日(月)～2016年1月29日(金)必着

坪井一郎・仁子学生支援プログラム

日本の大学3年次以上(大学院含む)に在籍中/4月に入学予定の方

募集人数：年間約10名

募集期間：2015年11月9日(月)～2015年12月11日(金)必着

※詳細はホームページをご覧ください ⇒ <http://support21.or.jp>